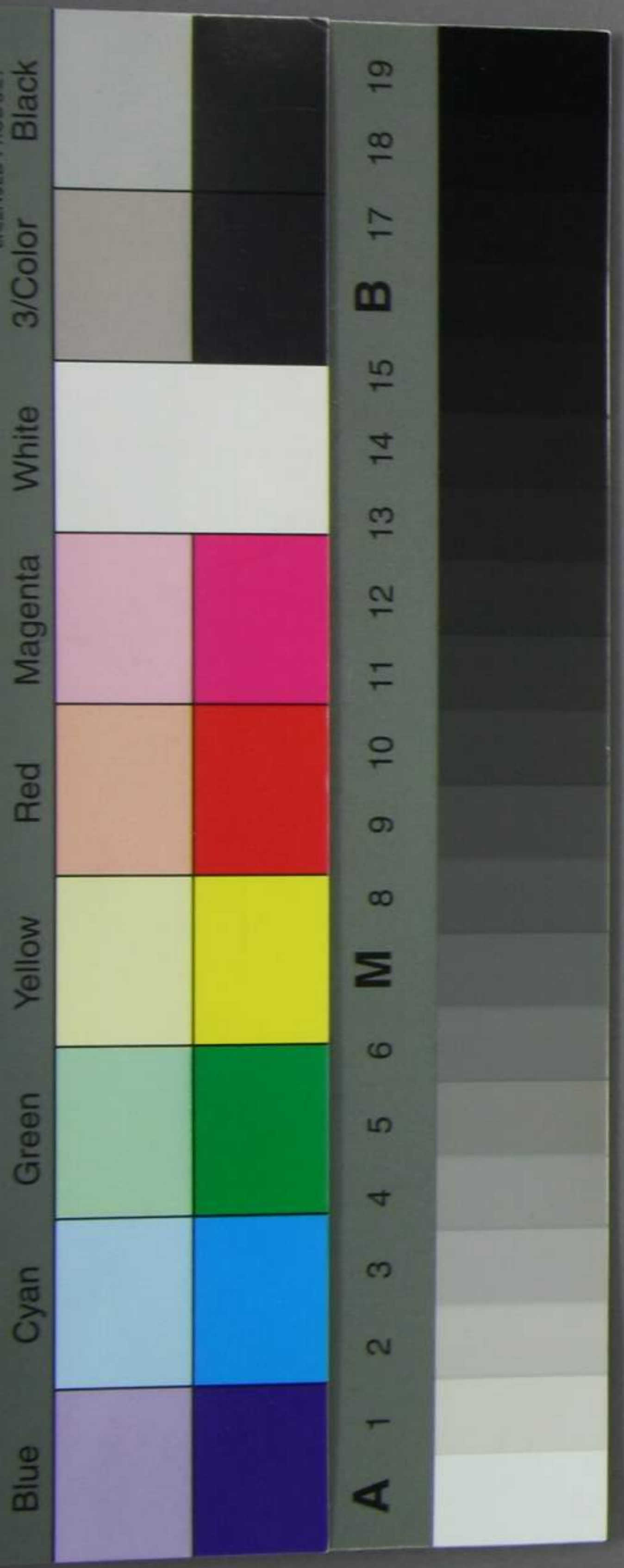


114
A5036

代古

容アリ告テ曰ク人言フ大蔵省亦將ト凡ク
モセントス宜ク大騒省大蔵多乱ト如クハ多乱省大蔵多乱ト
稱スヘシ下官等曰足下謬リ現今承
省事務大奉リ地租改正海關稅與
幣ノ鑄造駅通ノ施設歳出入ノ調査外
債ノ支消漸次就緒國家經濟ノ基
本正ニ爲ニ樹立スル所アラントス足下知ラ

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈



ナルノ言凡波ノ唐虞アラシヤ容白言氏
内国シテ陸前ニ氏病リ言テ敢テ出テス
是凡波ノ確徹ララスヤ灯火不照基
足下知サルナリ然レ氏蟻先^而知鳩^日暗
僅^レ豈之ヲ照知セサランヤ下官勃然怒テ
曰ク吉氏日ニ本者ニ升リ陸前ニ氏現レ回
浅^ニ印^ハ不^レ豈凡波ノ唐虞アラシヤ不在其政
不^レ澤其政足下多言を勿レト容徹^レ究^レシ

而シテ老既シテ而シテ自ラ思フ下官者中ニ
アリ日ニ吉氏ノ論説ヲ聞キ陸前ニ氏ノ押印
ヲ見ル故ラ以テ敢テ疑ハス然レ氏吉氏為人剛
毅寡黙シテ而シテ陸氏ハ則ト快果断前^ニ或
則^ト簡明断^ス此^レ於テ陸前ニ氏ノ氣象稀
已大ナリトイハ人皆其大ニ異ナルトコト有^ルサル
ヲ知^ル吉氏ノ至^テハ^レ趣向大ニ大ナリ人安^ル其
論説ノ大ニ回シカラサルヲ想像セサランヤ況ヤ

陸前氏痛不辛

吉氏陽因際起り而兼教月陸氏に敢て
申ストイ一氏前氏ハ則時アリテ外出不容ノ
疑フ亦思テラスヤ然レ氏一容ノ疑ヲ辨スヘシ
曉スベシ他ノ容亦之ヲ疑ヒ其他ノ容亦又
之ヲ疑ヒ將テ天下皆疑ヒ至ラトス下官母
ツ天下ト例下トノ為レ之ヲ要(サレ然レ氏
本邦今日ノ形論ト黨ナクシテ人ノ黨アリ下官
官卑シク取微ナリ之ヲ言フ固ヨリ害ナク然レ令

害アルモ身当ルニ浴下ニ至テ位人臣ヲ
極ノ職此氏ヲ從フ則一言一動皆天下ノ
管係ス則本省處立ノ如キ固ヨリ之ヲ決
テ孰ス者アラザル然トイ一氏日亦汝省ノ事務
大蔵省ノ突スル者十七八ニ居ル故本省ノ
事務遲滞一日ハ地方事務ノ遲滞豈
當一二日ノミナランヤ然リ而シテ二氏不出
ル下教月多少屬官口敢テ言ハストイ一氏其

心之ヲ疑フコト客ノ如シ則凡波ノ虞ナ
シトイフベカ弁ルナリ孔前説経釋後説法
天下訛ルカ之ヲ突ガラン匹下官竊ニ
思フ今日ノ急務或ハ大蔵省事務中於
テ分テ三大課トナシ一ハ民政ヲ掌リ一ハ歳
入ヲ掌リ一ハ歳出ヲ掌リ三氏ヲシテ分テ
三大課ヲ擔當セシメ或ハ本省ヲ分テ外務
會計両省ナシ二者ノ事務ハ閣下ニ兼

總シ三氏ヲ分テ二者ヲ掌ラシメ或ハ副島
外務卿免成シ寺島前外務大輔其副補
ス而シテ大輔ニ則未タ其人ヲ生カス吉成久
欧米諸國ニテリ其事情ニ通シテ熟ク轉
シテ外務大輔ニ任シテ大蔵省ニ則陸前氏
ヲシテ之ヲ掌ラシメ一則如何シ之ヲ要スルニ
燕雀鴻鵠ノ志ヲ知ラストイハ野人蘇芥亦
巴ムヲ得サルノ至情ニ出ワ閣下内務大臣

任先下疑惑外大藏卿ヲ兼ス事務遲滯理
望視スベカラサル者アラン清ク天下為
之ヲ謀レ位卑言高怨怫不已